Creative Enzymes®

ネイティブアルギン酸リアーゼ

Cat. No. NATE-0050

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	酵素学において、ポリ（β-D-マンヌロン酸）リアーゼ（EC 4.2.2.3）は、次の化学反□を触媒する酵素です：β-D-マンヌロン酸残基を含む多糖類の脱水素的切断により、末端に4-デオキシ-α-L-エリスロ-ヘキス-4-エノピラノース基を持つオリゴ糖を生成します。この酵素はリアーゼのファミリーに属し、特に多糖類に作用する炭素-酸素リアーゼです。この酵素はフルクトースとマンノースの代謝に関与しています。
用途	アルギン酸リラーゼは、アルギン酸またはアルギン酸を分解し、粘度を低下させるために使用されます。これは、濾胞の分離、カプセル化、および培養中に役立ちます。
別名	アルギン酸リラーゼ I; アルギン酸リラーゼ; アルギナーゼ I; アルギナーゼ II; アルギナーゼ; ポリ (β-D-1,4-マンヌロン酸) リラーゼ; EC 4.2.2.3; 9024-15-1

製品情報

形態	粉末。
***EC**番号*	EC 4.2.2.3
***CAS**登□番号*	9024-15-1
活性	> 10,000 ユニット/g 固体
単位定義	1ユニットは、37°CでpH 6.3のアルギン酸ナトリウム溶液1mLあたり、A235nmを1.0□加させる。

保管・発送情報

保存方法	2-8°C